

手づくりは
いつだって
おなかと
心を満たす



あなたの「できる」を「できる範囲」で持ち寄ることで
手づくりの支え合い社会は「できる」はず！



「あたらしい生活様式」は
「あなたらしいつながり様式」に

くらしき
ごきんじょ
互近助
パントリー
プロジェクト

互いに
近所で
助けあう

様々な支援者・応援者から寄せられた
食材や生活雑貨が、より身近なご近所の
困りごとの発見・相談・支援に活かされます。



倉敷市社協の
生活支援
コーディネーターが
つながります！

• 食材や生活雑貨を提供したい
• パントリーを設置してみたい
• 暮らしの困りごとを相談したい

〒710-0834

倉敷市笹沖180番地

倉敷市社会福祉協議会

☎086-434-3301 FAX 086-434-3357

E-mail:matsuoka@kurashikisyakyo.or.jp

倉敷市社会福祉協議会



井戸端会議、おすそ分け、よもやま話、お互いさま

古き良き、ご近所づきあいが、コロナ禍の地域の困りごとを気づいて・受け止め・つなぎ・支えます。「互近助パントリープロジェクト」は、一人ひとりの暮らしのすぐそばに食材と生活雑貨と「優しいお節介さん」を設置する、倉敷の「新しいつながり様式です」

1

食材・生活雑貨の提供者を募集

- ・スーパーマーケット・企業
- ・商店街・農家・個人・NPO等

互近助パントリーは様々な機関・団体・個人からご提供いただく食材等によって支えられています。
賞味期限が近いもの、包装の接着ずれの商品などをありがたくいただき、地域に企業や生産者の善意をお届けします。



集めています！

- ・お米・保存食品（缶詰・インスタント食品・レトルト食品）
- ・乾物（乾麺・のり・昆布等）・調味料・野菜類・ベビーフード
- ・粉ミルク・お菓子・学用品・その他生活雑貨

3

相談・支援機関との連携

- ・生活困窮者支援機関
- ・保健所・教育機関
- ・スクールソーシャルワーカー
- ・母子支援機関等

個別相談や支援を担当する機関と互近助パントリーが連携することで、緊急的な食糧支援等を行うことが可能となります。また、互近助パントリーサポーターの活動から発見した困りごとのつなぎ先としても、さらなる連携が求められます。



これまで、フードパントリー等に取り組んでいる支援機関等との連携で、食糧支援や見守り支援が、制度や所属、対象の垣根を超えて市内全体に広がっていきます。

目指します！

パントリーサポーターは困りごとをこぼせる「場づくり」を。相談支援機関は連携することで「困りごと」を取りこぼさない「受け皿づくり」を目指します。

食材・生活雑貨の
受取り・保管

社会福祉協議会
が
つながります！

食材・生活雑貨の提供
補充・相談

2

互近助パントリーサポーターの募集

- ・社会福祉法人・地域活動団体
- ・相談支援機関・子育て拠点
- ・地域の見守り役
- ・地域の集会所等

身近な地域で、食材や生活雑貨を活用して、困りごとの支援や地域の交流活動を支援する「互近助パントリーサポーター」募集します。個人や地元の社会福祉法人や事業所など日々の交流や活動を通して、支え合いや見守り活動にぜひご協力ください。

※パントリーサポーターになった方には食材や生活雑貨を専用のボックスに入れて提供と補充を行います。



求めています！

- ・身近な困りごと発見と相談・支援の場づくり
- ・地域の新たな支え合い活動として
- ・社会福祉法人や事業所等の公益活動として

相談・連携
・食材・生活雑貨の提供

互近助パントリーサポーターの活動は地域によって様々！



↑子育て拠点にパントリーを設置して、子育て世代の幅広い生活の相談に応じます。



↑社会福祉法人や地元の住民、関係者と協力し、学用品のお譲り会を開催。



↑個人に配るだけでなく、パントリーの食材を使って、子ども食堂を開催。



↑庭先にパントリーボックスを置いておきます。ご自由にどうぞ。



↑私たちの地区の新しい交流と支え合いの仕組みとして作戦会議が始まりました。



↑被災地の災害公営住宅。新たな住民や地域の交流の場として近くの拠点で定期的にパントリー。